

# VI 冬型活動

## 1 活動にあたって

### (1) 活動の原則

- ① 利用団体は利用事前研修会への参加をお願いします。  
※利用事前研修会に参加できない場合は、事前に所で打合せの機会を持ち、活動計画についての綿密な打合せを行ってください。
- ② スキー活動について
  - ・蔵王自然の家(所)のゲレンデを使用しての活動を取り入れてください。
  - すべての団体について、えぼしスキー場利用だけの活動は認めておりません。
  - ・宿泊利用の団体は、初日のアルペンスキーの活動は、必ず所のゲレンデで行ってください。

※初日からえぼしスキー場を利用することはできません。

  - ・「ナイタースキー」はできません。
  - ・えぼしスキー場に移動する場合、貸切バスや自家用車の乗降場は自然の家駐車場になります。玄関前ロータリーへの乗り入れはご遠慮ください。
- ③ 夜の活動について(子どもたちの体力を考慮して計画してください)
  - ・ビデオ鑑賞
  - ・キャンドルファイヤー [有料]
  - ・スノーキャンドル点灯

※風よけ(ペットボトルを切ったもの等)を持参いただくことをおすすめします。

※ろうそく(小)は所で購入できます。1本10円。持参いただいても構いません。
- ④ ゼッケンについて
  - ・各利用団体にゼッケンを配付しますので、スキー活動の時だけでなく、団体で屋外での活動をする際は必ずゼッケンを着用してください。

児童・生徒…緑色	引率者…黄色
スキー講師…オレンジ色	自然の家所員…ピンク色

※退所の際にゼッケンの枚数を確認し、番号順に並べて自然の家へ返却してください。
- ⑤ 活動時間 (自然の家ゲレンデでスキー活動をする場合)
  - ・9:00~11:30, 13:00~15:30

### (2) 活動の用具

- ① 所で貸出ししているもの【冬型事務手続き資料集(様式第8号-3, 参考資料)参照】

- [有料]
- ・アルペンスキー用具一式(スキー板, スキー靴, スtock)
  - ・歩くスキー用具一式(スキー板, スキー靴, スtock, スパッツ)  
※歩くスキーは、事前に利用申請があれば日帰り利用もできます。
  - ・スキーウェア(上・下)  
※ゴーグルやスキー用手袋は貸出ししていません。

- [無料]
- ・かんじき(35セット)
  - ・スノーシュー(子ども大人兼用49セット, 大人用12セット)
  - ・そり(約30台)
  - ・スノーキャンドル作成用具(バケツ, スコップ)  
※上記の用具は数に限りがあります。事前に所員にご相談ください。